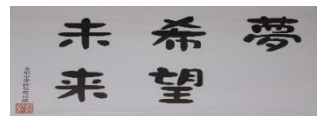


3学年だより



新潟市立大形中学校  
3学年だより No.57  
令和元年6月27日発行  
文責:立川 宏

# 一歩

## 市内大会 終了

新潟市中学校体育大会が終了しました。野球とソフトテニスは、大会1日目が順延しましたが、昨日ですべての競技を終えました。

運動部員は、3年生になり、部活動に特に熱が入ります。市内大会に勝負をかけ、全力で臨むためです。勝ち上がると県大会の出場権を得ることができ、その後も北信越大会、全国大会と繋がっていく中体連の大会です。多くの運動部が敗退により、3年生は後輩に部活動を託し、引退します。

何事にも、どこかで「終わり」という区切りがあります。中学3年生は、最上級学年のため、今大会のように取り組む行事の一つ一つが、中学校最後の活動となり、区切りとなります。

今大会で、陸上競技部、女子バスケットボール部、柔道部、水泳競技が、県大会出場権を得ました。県大会は7月13日(土)・14日(日)です。出場権を得た選手は、市内大会以上に厳しい戦いが待っているかもしれません。今後の上位大会に向けて、これまで以上に練習に励み、卓越した技術、体力、精神力をもって大会でベストを尽くせるようがんばってください。



大会に参加した運動部のみなさん、お疲れ様でした。そして引退する3年生は、これまで2年3ヶ月の部活動、お疲れ様でした。

## 進路とは、夢・希望・未来

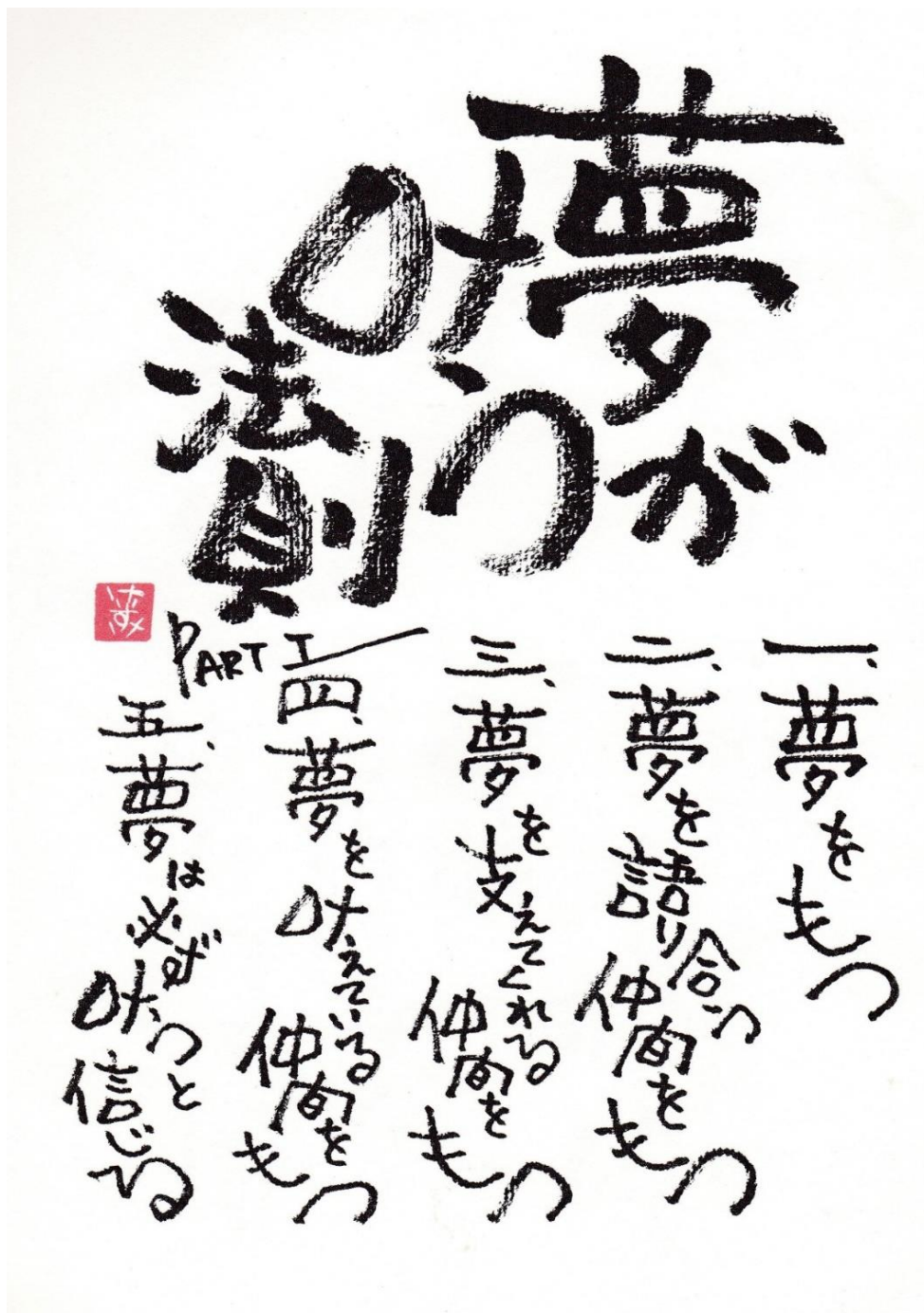
中学校で、進路学習するのは中学校卒業後、そして将来の進路の「知識」を得るためです。身近な人の職業調べを1年生で行い、職業の知識を「深め」「働く意義」を考えました。自分の将来を考える学習では、自分の「夢や希望や目標」を考えました。このように進路学習で、みなさんが何のために働き、将来の生活の中で、あなたが「優先順位」を考えるきっかけができました。

そして、中学校卒業に向けて、3年生のみなさんは、自分の中学校卒業後について、高校進学の有無とその進学先の選択、高校卒業後の進路・進学、学生後の職業、そして将来の自分やパートナーなどの人世設計などを、これまで以上に考えを深めることもあるでしょう。このような進路・進学や人生についての考えを支えてくれるのが、家庭での会話であったり、保護者から子どもに対しての語り(背中で語る、も含みます)です。



大形中学校の学校目標は、「夢 希望 未来」です。この学級目標は、みなさんの卒業後や将来の進路を見据えたかのような言葉ですね。

7月末に、保護者会(三者面談)があります。それまでに親子で進路の話ができていると、今回の三者面談が次回12月の三者面談をより充実したものにしてくれます。親の思いや考えを、ぜひ伝えてあげてください。



### 7/3 進路学習 延期

「先輩と語る会」を7月3日(水)に計画していましたが、講演者の都合が合わず、3日は実施いたしません。夏休み後に実施する予定で調整中です。実施日が決まりましたら、改めて連絡させていただきます。

この会のために時間を空けて参加を予定していた保護者のみなさまには、ご迷惑をおかけしました。申し訳ありませんでした。